第3108回 例会記録
２０１５年10月19日

甲府ロータリークラブ会報

甲府市相生２丁目２－17
電話　055－237－5475
www.kofu-rotary.gr.jp
info@kofu-rotary.gr.jp

世界へのプレゼントになろう

2015－'16年度 甲府RC会長テーマ「足元から」

会　長　進藤哲雄
副会長　由井久夫
副会長　細田　俊
幹　事　山口高明

10月26日 第3109回 例会プログラム

●家庭集会開催の報告　●雑誌紹介
●地区大会準備例会
「地区大会の全容と役割の確認」
担当：地区大会実行委員会
内藤　悦次 委員長

本日のメニュー
松花堂弁当
マグロ造り
鮭フライ
ポテトとベーコン
トマトグラタン
他

次回例会

11月７日（土）
RI2620地区大会参加
於 甲府富士屋ホテル

甲府ＲＣ携帯サイト
www.kofu-rotary.gr.jp

My ROTARY 登録状況
45/113名（39.82%）
10月23日現在

Rotary Song　手に手つないで　ソングリーダー 小柳正樹

会長挨拶

会　長　進藤哲雄



今月は米山月間です。本日は地区米山記念奨学委員会の雨宮委員長より「米山奨学会の活動」というテーマで卓話をしていただきます。米山の寄付も受け付けていますので雨宮委員長の話を良く聞いて米山記念奨学会に対する理解を深めると同時に寄付のほうもよろしくお願い致します。昨今中国、韓国との色々な軋轢もありますがこんな時代だからこそ、東南アジアを含む米山記念奨学会の意義が問われていて、ロータリーの活動としてより重要になってきていると思います。卓話で現在の米山記念奨学委員会の状況を理解してください。

それから今月から１ヶ月ごとの出席報告を出席委員長からしていただきます。

それでは今日の一句です。放浪の三俳人の中で一番有名な種田山頭火の句、山頭火の句の中では、「分け入っても　分け入っても　青い山」が有名ですが私はこの句のほうが好きです。

よい宿で　どちらも山で　前は酒屋で

酒好きな山頭火らしい句です。

又本日髙村会員から過日の奥様の御葬儀に対してクラブに志をいただきました。本日の理事会で協議して有効に活用させていただきます。後ほど髙村会員にご挨拶いただきます。

ＲＩより７月以降の新入会員のスポンサーにバッチが届いていますのでお渡しいたします。谷口会員、古屋会員、上原重樹会員壇上にお上がりください。

幹事報告

１）例会変更
甲斐ＲＣ　10月26日（月）　12:15
おてんぐさん　蕎麦打ち体験例会
11月９日（月）→11月７日（土）9:15
富士屋ホテル　地区大会参加例会
甲府北ＲＣ　10月28日（水）→10月27日（火）18:30
藤村記念館　きたぐち音楽会鑑賞例会
11月４日（水）→11月７日（土）9:00
富士屋ホテル　地区大会参加例会
甲府西ＲＣ　10月29日（木）　特別休会
甲府東ＲＣ　10月30日（金）19:00
湯伝館　親睦ボーリング大会
11月６日（金）→11月7日（土）9:00
富士屋ホテル　地区大会参加例会
甲府南ＲＣ　11月10日（火）→11月７日（土）8:45
富士屋ホテル2F　地区大会参加例会

２）既にご案内の通り、例会場入り口でYMCA様のバザーのご寄付を集めております。次回例会時も同様に受付を致しますので、御協力よろしくお願い致します。

３）例会終了後、当会場にて地区大会部会長会議、並びに第４回理事会を開催いたします。ご関係者の皆様はご出席頂けます様、お願いいたします。

４）ロータリーレート　10月　１ドル＝120円

出席報告

（敬称略）

（会員数　１１３名）

	出席者数	出席率
本日の出席	91/107	85.05％
前々回の修正	97/106	91.51％

（出席免除会員18名）

〔本日の欠席者〕
池谷、磯部、熊倉、小林（日）、小柳、佐藤、髙野、田嶋、田中（司）、田邊（護）、谷口、田淵、野原、林、平井、茂木
以上　16名

〔出席免除会員の本日出席者〕
飯島（忠）、長田（眞）、新海（照）、新海（治）、田中（好）、内藤（悦）、中澤、古屋、宮城、山本（孝）、横山、西川（一）

〔他ＲＣに出席及びメークアップ会員名〕

10月５日	地区第２回指名委員会	野口、髙野
10月７日	甲府シティＲＣ	屋田
10月８日	甲府西ＲＣ	安藤
10月８日	身延ＲＣ	野口、鶴田
10月13日	浜松ＲＣ	雨宮（哲）
10月14日	甲府シティＲＣ	平嶋
10月14日	大阪西南ＲＣ	野口
10月15日	2760地区第２回ガバナー補佐研修会	髙野
10月16日	甲府東ＲＣ	山内（章）、谷口
10月17日	2600地区 地区大会	野口

■本日のゲスト
米山奨学生　鐘 佑希さん
交換学生　ウルバニャック・ドリーヌさん

■今月のおよろこび（敬称略）
◎本人誕生日

岡本	１日	磯部	２日	内海	５日
山内	９日	小尾	13日	樑窪	14日
野口	14日	土屋	16日	角田	17日
井上	18日	丸茂（紀）	24日	田中（司）	26日
鶴田	28日	渡辺	28日		

◎夫人誕生日

飯島（忠）	６日	丸茂（正）	６日	後藤	９日
安藤	15日	平井	19日	加藤（千）	27日
柿原	29日				

◎結婚記念日

磯部	２日	小林（照）	３日	飯嶋（均）	５日
金丸	７日	坂本	８日	成澤	９日
熊倉	10日	丹沢	15日	中丸	15日
内藤（悦）	18日	有井	20日	保坂	21日
丸茂（紀）	27日	山内	29日		

■家庭集会開催の報告

会員交流・姉妹クラブ小委員会　輿石　丈夫 委員長

■ホストファミリーに御礼と交換学生にお小遣いの贈呈

交換学生　ウルバニャック・ドリーヌさん

■米山奨学金の贈呈

米山奨学生　鐘 佑希さん

■講師卓話

「米山奨学会の活動」

地区米山記念奨学委員会　雨宮　哲也 委員長



「ロータリー米山記念奨学事業」は、ロータリーが目指す国際理解と親善、世界平和に寄与することを目的としています。本事業は1952年東京ＲＣの奨学事業（米山基金）構想を踏まえ、わずか５年で日本全国の共同事業へと発展、1967年に文部省（当時）を主務官庁とする財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立（2012年公益財団法人へ移行）され、歴史的にも世界に類を見ない日本のロータリー独自の全34地区合同プロジェクトとして現在に至っており、設立から一貫して、国を問わず、外国人留学生を支援しています。

「ロータリー米山記念奨学金制度」の特長としては、①日本全国のロータリークラブ会員の寄付が財源　②事業規模は国内民間の留学生奨学団体で最大　③創立から一貫して外国人留学生を支援　④世話クラブ・カウンセラー制度によるサポート体制の充実　以上４点を挙げることができます。

採用人数・国籍については、これまでに、累計18,648名、123の国・地域の留学生が米山奨学生になりました。内訳は、中国33%、韓国23%、台湾18%、マレーシア5%、ベトナム4%、その他17%です（2015年7月現在）。

指定校推薦制度について、毎年全国で約700名（うち継続を除く新規採用は約500名）を採用（2016学年度は全国で736名、うち新規採用は539名、当2620地区割当は20名、うち新規採用は16名）しており、１年または２年の採用期間に応じて「学部課程」月額100,000円、「修士・博士課程」月額140,000円、「地区奨励（大学以外の教育機関）」月額70,000円を支給しています。なお指定校と被推薦者数は、2620地区で決めています。奨学生にふさわしい学生を推薦していただくために大学に直接出向き、①日本への留学目的が明確である　②自分の研究を世の中に役立てようと考えている　③毎月１回以上世話クラブ例会に出席してスピーチを行ない、地区行事や奉仕活動にも積極的に参加する　④奨学生終了後も関わった人とのつながりを大事にできる　などの項目を満たす留学生の応募をお願いしております。

どのような成果が出ているかについては、元奨学生（学友）の活躍例として　①モンゴル初の３年制高校設立　②駐日韓国大使（２人）　③地区ガバナー（３人）　④女性の自立支援（ネパール・ラオス・アフガニスタンなど）　⑤台湾で女性初の故宮博物院院長　⑥剣道を中国で広める　などが代表例として挙げられます。

米山学友会は、米山学友（元奨学生）と現役奨学生によって組織されており、現在、日本国内に31、海外に6（1983年台湾、1989年韓国、2009年中国、2012年タイ、2013年ネパール、2014年モンゴル）計37学友会があります。またロータリアンになった学友は180人(事務局把握分)、学友を中心に発足したクラブは5クラブ（台北東海RC、台中文心RC、東京米山友愛RC、東京米山ロータリーＥクラブ2750、さいたま大空RC）となりました。

米山記念奨学事業は、ロータリアンの皆様からいただく『寄付』で支えられています。

2014-2015年度の収入合計は1,493百万円（内訳：寄付金収入1,414百万円うち普通寄付金419百万円・特別寄付金995百万円、利子収入79百万円）、支出合計は1,299百万円（内訳：事業費1,234百万円うち奨学金1,040百万円・奨学生学友関係費45百万円・地区関係補助費45百万円・世話クラブ関係補助費28百万円・広報活動募金推進費22百万円・人件費43百万円・借室料8百万円・その他、管理費65百万円）で、当期正味財産増減額は194百万円でした。

なお事務費や会合費などの管理費支出は、資産の利子収入でまかなわれています。

財政の健全化を図るには、①寄付収入と事業費支出のバランスに注視　②管理費をまかなう利息収入（債券運用）の維持　③寄付増進　以上の点に注目する必要があります。

特に『寄付金』増進策について、米山記念奨学会提案の具体策を活用願いたい由にて、以下に列記いたします。　①寄付が少ないクラブへの地区役員による重点訪問　②寄付を集めるクラブ独自のアイデア実践　③地区役員だけでなく奨学生や学友による卓話実施　④寄付手続きの周知　⑤世話クラブとして奨学生を受け入れる雰囲気作り　⑥普通寄付金・特別寄付金の免税措置の周知徹底　⑦米山記念奨学会発行資料の有効活用　⑧寄付状況の月次チェック　以上８項目です。

上記掲出の「普通寄付金」「特別寄付金」ですが、「普通寄付金」は日本の全ロータリアンからの定期寄付で、各クラブで決定した金額×会員数分を半期に一度送金していただいております。また「特別寄付金」は個人・法人・クラブからの普通寄付金以外の任意寄付であり、金額に決まりはなくロータリアン以外の方からもお受けしています。

「普通寄付金」の重要性ですが、米山記念奨学事業は毎年いただく寄付金だけで成り立っていますので、特別寄付金は任意寄付ゆえに毎年約700人もの奨学生を支援する安定財源として「普通寄付金」が必要なのです。また1967年に財団法人の認可を申請した際、「普通寄付金」による一定収入が見込めると文部省（当時）を説得し、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を得た経緯があります。

しかし2014-2015年度において、当2620地区では「普通寄付金」納入（通年）で、78クラブ中77クラブ、納入割合99%に留まりました。1クラブのみが未納のため100%とならなかったことは、非常に残念でなりません。

2015-2016年度は、「普通寄付金」納入（通年）全78クラブ100%必達成で臨む覚悟です。貴クラブのご協力を切にお願いする次第です。

次年度、2620地区では新規採用16名・継続４名、計20名の奨学生が在籍することとなります。「世話クラブ引き受け」のお願いの節は、どうぞよろしくお願いいたします。

（敬称略）

ニコニコボックスご利用のかたがた

甲府ＲＣ

加藤　千典　ゴルフ同好会で優勝させて頂きました。ご一緒した土屋さん、小林さん、有難うございました。

中澤　厚男　御利用いただき。ありがとうございます。

淡路　啓二　交換留学生のドリーヌも出席しております。宜しくお願い致します。

田中　好輔　VFK－山形戦は、注文通りの内容と結果となり最高でした。残り試合も幸多かれ!!

雨宮　哲也　米山記念奨学事業にご協力いただきありがとうございます。今後ともお力添えいただきたくお願いいたします。

ホテル談露館さん　本日は例会、地区大会実行委員会、第４回理事会とお世話になります。

有井　昇、内海　公博、川上　明彦、新海　治夫、梅本　実、鶴田哲嗣郎、内藤　悦次、高村　昇二、松村　昌樹、小林　照俊、山本　孝夫、飯嶋　均、五味　晃、成澤　暢彦、杉本　裕昭、山寺　戦治、丹沢　良治、柿原　正明、上原　重樹

講師卓話「米山奨学会の活動」地区米山記念奨学委員会　雨宮哲也委員長よろしくお願いします！

小尾　博之、岡本　洋祐、遠山　薫、柴山　聡、阿閉　正強、内藤　民部、木田　茂樹、丸茂　正樹、加藤　吉一、岸本　良三、雨宮　俊彦、鶴田哲嗣郎、飯野奈津子、斎藤　訓彦、阪口　仁、野口　英一、安藤　耕治

本日ニコニコ金額	41口 41,000円
ポリオプラス資金へ繰入	4,100円
ポリオ資金累計額	64,900円

（会報委員　小俣二也・川上明彦）